

ナスダック100指数®

21世紀のベンチマーク



ナスダック100指数® (NDX®) とは何か

Nasdaq上場企業のみ	テクノロジー銘柄へのエクスポージャー+	グロース銘柄へのエクスポージャー+	米国企業へのエクスポージャー+
Nasdaq上場企業のウェイト 100% 1980年以降に上場した企業のウェイト 86%	テクノロジー銘柄のみのインデックスではない: (i) テクノロジーのウェイト 59%、(ii) 一般消費財 18%、(iii) ヘルスケアのウェイト 6% (業種分類ベンチマーク)	67の構成銘柄に分散するNasdaq US Large Cap Growth Indexとインデックスウェイトで68%重複 時価総額で12%重複 (重複の対象は24構成銘柄)	Nasdaqに上場する国内外の非金融上位100社 米国に上場している多国籍の構成銘柄8社を含む

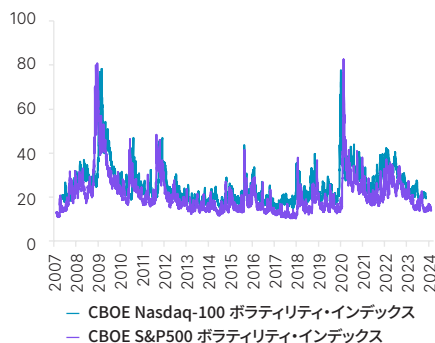
時価総額とセクター

- 上位3つの「ニューエコノミー」セクター (テクノロジー、一般消費財、ヘルスケア) へのエクスポージャーは一貫して80%から85%までである。
- NDXの時価総額の比率は、S&P500指数 (SPX) の時価総額のほぼ50%に達している。
- 米国時価総額上位10社のうち7社 (マイクロソフト、アップル、エヌビディア、アルファベット、アマゾン、メタ、ブロードコム) が含まれている。

SPXを上回るパフォーマンスを、同程度のボラティリティで

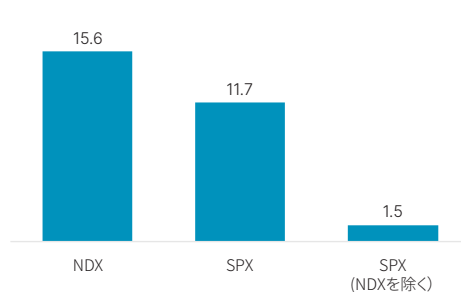
NDXとSPXのボラティリティは、過去17年以上の間、概ね同程度で推移

ボラティリティ・インデックスの水準



NDX上場企業の研究開発費は、平均でSPX上場企業の約1.3倍

加重平均年間研究開発費 (10億米ドル)



NDX構成銘柄のファンダメンタルズはSPX構成銘柄よりはるかに高い成長を示した

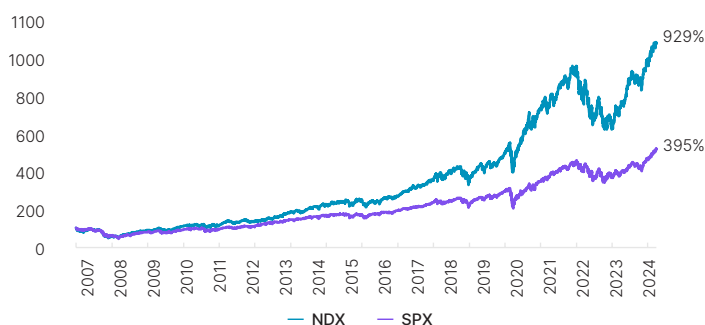
2003年から2023年までのNDX構成銘柄とSPX構成銘柄のファンダメンタルズに関する年平均成長率

測定項目	NDX	SPX
利益	19.5%	9.0%
売上高	12.0%	5.1%
配当金	22.5%	7.5%

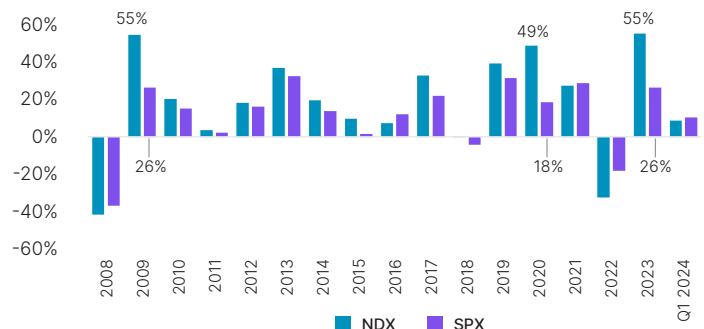
比類なき長期パフォーマンス

- 過去16年以上の間をみると、NDXのトータルリターンはSPXの2.4倍だった。
- NDXは過去16暦年のうち12暦年でSPXを上回っており、2023年、2020年、2009年はそれぞれ30%近く上回っている。
- NDXに連動するQQQは、Morningstarの大型グロースカテゴリーの全ファンド中99パーセンタイルにランクイン (10/15年ベース)。

トータルリターン (2008年第1四半期~2024年第1四半期)



年間トータルリターン



Nasdaq®およびナスダック100指数®、NDX®はNasdaq, Inc.の登録商標です。上記の情報は、情報提供および教育目的でのみ提供されており、ここに含まれるいかなる情報も、特定の証券あるいは全般的な投資戦略に関する投資アドバイスとして解釈されるべきものではありません。Nasdaq, Inc.およびその関連会社は、いかなる証券の売買を推奨するものでもなく、またいかなる企業の財務状況について表明するものでもありません。Nasdaq上場企業またはNasdaq独自のインデックスに関する記述は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。実際の結果は、明示的または黙示的に示されたものとは大きく異なる場合があります。過去のパフォーマンスは、将来の結果を示唆するものではありません。投資家の皆様は、投資前にご自身でデューデリジェンスを行い、企業を慎重に評価してください。証券の専門家からアドバイスを受けることを強くお勧めします。英語原文の資料と本資料の内容に矛盾や相違がある場合には、原文が優先します。

出所: Nasdaq, FactSet, Bloomberg, Morningstar. データは2024年3月28日現在。

© 2024. Nasdaq, Inc. 無断複写・転載禁止 1110-Q24